塾　長

大同大学学長　理学博士
宇宙航空研究開発機構（JAXA）研究総括
澤岡　昭 氏

1938年北海道生れ。北海道大学修士課程修了。理学博士。東京工業大学応用セラミックス研究所所長を経て、1999年大同大学学長に就任。1979年宇宙開発事業団、2003年よりJAXA非常勤職員としてスペースシャトルや国際宇宙ステーション計画などに参画、宇宙環境の産業利用についての推進役を担う。

1日目　8月21日 木曜日

（10:00～12:00）開講式・基調講演

「賢材塾」塾長
澤岡　昭氏

リーダーシップとフォロワーシップ
－宇宙開発に学ぶ技術経営者の条件－

経営者にとって必須の資質は強いリーダーシップと同時に必要に応じてチーム構成員に従うバランスのとれたフォロワーシップです。国際宇宙ステーションの船長に求められる資質も同様です。船長を務めた若田光一飛行士はこの点でも国際的に高い評価を受けています。“はやぶさ”プロジェクト責任者の川口淳一郎さんは技術経営者としてお手本にしたい方です。宇宙開発を例に技術経営者に求められる資質について考察します。

（13:00～17:00）確実に仕事を取る!信頼のプレゼンテーション

大同大学客員教授
プレゼンテーション講師
東海ラジオパーソナリティ
森本　曜子氏

－自分のニガ手をプラスに変える－

仕事を勝ち取るための第一歩！は「プレゼンテーション力」があるかどうか。
どんなに素晴らしい技術を持っていても、自分の想いがクライアントにきちんと伝わらないと仕事として成立しません。プレゼンスキルが身に付いてこそ、次の仕事を引き寄せることができます。正しいやりかたで、ちゃんと練習をすれば誰でもトレーニングしだいで確実にうまくなります。楽しいが基本です！

（19:00～）懇親会

「賢材塾」塾長や講師等とのタ食を兼ねた交流会。
塾生同士の親睦を深め、人脈形成の一環に。

2日目　8月22日 金曜日

（9:00～12:00）世界経済の概況

愛知淑徳大学
ビジネス学部　学部長
教授
真田　幸光氏

混沌情勢下の企業経営

リスク対比リターンを意識した企業経営の基本について、直近の国際情勢を背景にし、具体的な現状認識と今後の対策に向けた考察を試みます。

（13:00～17:00）企業分析

アタックスグループ
代表パートナー
株式会社アタックス・
ビジネス・コンサルティング
代表取締役社長
公認会計士・税理士
林　公一氏

自社の決算書の読み方

1．決算書の本質は何か
　1）会社経営における決算書の果たす役割
　2）会社の目的と会社経営
2．会社経営に活かす決算書の見方
　1）経営の視点から見る貸借対照表
　2）経営の視点から見る損益計算書
　3）経営の視点から見るキャッシュフロー計算書
3．決算書を活用した自社の、問題点の見つけ方
　1）自社の総合力の分析
　2）売掛金・在庫は適正水準か？
　3）自社の財務安定性はどうか？
4．損益分岐点分析
　1）固定費・変動費とは何か？
　2）損益分岐点分析とは何か？
　3）活用方法

（19:00～）グループワーク

ケーススタディ分析
さらに理解を深めるため、チームごとにケーススタディを分析し、翌日、各チームの発表を行います。

3日目　8月23日 土曜日

（9:00～10:30）企業分析

アタックスグループ
代表パートナー
株式会社アタックス・
ビジネス・コンサルティング
代表取締役社長
公認会計士・税理士
林　公一氏

自社の決算書の読み方
前日に続く

（10:30～12:00）ケーススタディ発表

プレゼンテーション・評価・助言
ケーススタディ分析の発表

（12:50～15:50）経営管理論

会社を経営するとは

1．現在の経営環境の認識
　1）現在の経済環境認識
　2）再生企業から学ぶ会社経営のポイント
2．会社経営の大きなフレームワーク
　1）会社経営の目的
　2）経営戦略と組織作り
3．中期経営計画策定
　1）意義
　2）策定プロセス
　3）SWOT等の経営戦略策定ツール
　4）計画を「絵に描いた餅」にしないためのポイント
4．人財マネジメント
5．M&A

（16:00～）施設見学

施設見学
（1時間程度、希望者のみ）
未来型の新しいエネルギー源、「地上の太陽」の実現を目指し、日夜研究を続ける世界最先端の施設、「核融合科学研究所」を見学します。

4日目　8月29日 金曜日

（9:30～12:30）マーケティング

株式会社Ｖ字経営研究所
代表
酒井　英之氏

技術者のためのマーケティング戦略

マーケティングは「売る技術」と考えられていますが、正しくはお客様と出会い、ご満足いただき、未来永劫お付き合いし続けることができる仕組みを作ることです。
その仕組みづくりの基本をお伝えします。
●見込み産業と受注産業ではマーケティングはこんなに違う
●生き残りのカギは技術志向から顧客志向へのマインドスイッチ
●商品企画の本質はソリューション企画。顧客の潜在的な問題の探し方

（13:30～17:30）モノづくり改革

株式会社Ｊコスト研究所
代表
田中　正知氏

「人を減らすな!在庫を減らせ!」－本流トヨタ方式とJコスト論－

景気が上向きつつある今、企業にとって大切なことは「新しい商談」があったとき、即座に対応出来る事にあります。市井に流布されている「工数低減と人減らし」改善は延命処置に過ぎません。本講では「本流トヨタ方式」の改善、即ち品質を確保し（自働化）、リードタイム短縮（Just In Time）に邁進することで、「在庫をキャッシュに換え」、「設備･スペース･要員」の余力を顕在化することにあります。
その改善の本質と､従来は説明出来なかったリードタイム短縮の経営への寄与度を解明する新しい会計論「Jコスト論」を解説します。

（19:00～）異業種交流会

業種の異なる塾生同士の交流から新しいビジネスのヒントを。
（任意参加。夕食後、施設内にて行います。）

5日目　8月30日 土曜日

（9:00～10:30）モノづくり経営

立命館大学経営学部　教授
立命館大学デザイン科学研究
センター長
善本　哲夫氏

モノづくりに再度「FUN」の発想を

オープン･イノベーションが話題になり久しいですが､イノベーションの源泉を「外」に求める視点だけでは不十分です。昨今の重要なポイントは､改めて社内の「今ある可能性」､また､「多様性」に目を向け､それらを「資源化」する働きかけができるかどうかにあります。当該ポイントを皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

（10:30～15:00）モノづくり経営

ワークショップ　－コトづくりへの挑戦－

設定されたテーマのもと､「今ある可能性」の資源化について､業種･職種横断的にグループワークによって議論します。その成果をグループ別に発表します。

（15:00～15:30）閉講式

関係者挨拶
修了証書授与

「賢材塾」塾長
澤岡　昭氏

※各講義の間に適宜休憩をとります。

核融合科学研究所案内